

会議録

会議の名称	西東京市公民館運営審議会平成28年度第4回定例会
開催日時	平成28年7月27日(水) 18時30分から20時40分まで
開催場所	柳沢公民館 第1会議室
出席者	委員：野間春二、馬場真由美、中曽根聡、石田裕子、武司一郎、廣田幸雄、松嶋真、糸山時子、瀬川容子、上田幸夫、真鍋五十鈴、呉世蓮、大橋亮介 職員：大橋館長、平井事業係長、長谷部分館長、水野分館長、山本分館長
欠席者	委員：古家新一 職員：鴨志田分館長
議題	(1) 平成28年度第3回定例会の会議録について (2) 報告事項 ①行政報告 ②公民館だより編集室報告 ③都公連関係報告(委員部会関係報告ほか) (3) 審議事項 ①答申の起草について ②事業計画書・事業報告書について (4) 協議・確認事項 (5) 事務連絡及び情報交換
会議資料の名称	平成28年度第4回定例会次第 平成28年度第3回定例会会議録(案) 平成28年度第4回公民館だより編集室会議録(要旨) 答申起草委員会第4回要点録 諮問～答申までのスケジュール(案) 答申骨子(案) 概念図 平成28年度西東京市公民館事業方針 都公連委員部会主催・各公民館運営審議会委員・職員・市民向け9/3(土)講演チラシ
記録方法	<input type="checkbox"/> 全文記録 <input type="checkbox"/> 発言者の発言内容ごとの要点記録 <input checked="" type="checkbox"/> 会議内容の要点記録
傍聴者	<input checked="" type="checkbox"/> 有り(3人) <input type="checkbox"/> 無し
会議内容	
<p>議題1 平成28年度第3回定例会の会議録について 議事録どおり承認</p> <p>議題2 報告事項</p> <p>① 行政報告(館長)</p> <p>(1) 合築検討部会：図書館を20万人都市にふさわしい規模に (2) 第3回定例会市議会(決算委員会含む)：9月2日～10月4日開催</p> <p>② 公民館だより編集室報告</p> <p>委員：公民館だより編集室会議録に沿った要旨と、第四中学校2年生6人も編集会議に参加したことを報告</p> <p>③ 都公連関係報告</p> <p>委員：9月3日(土、午前)委員部会第1回研修を東大和市中央公民館で実施する。講師は佐藤一子先生。内容「生涯学習と社会参加」「現代の公民館の新たな可能性を考える」</p> <p>議題3 審議事項</p> <p>① 答申の起草について</p> <p>委員：諮問～答申までのスケジュール(案)、答申骨子(案)、概念図を見てご意見等を伺いたい。</p>	

- 委員：全国的にも評価が高い事業内容を展開しているのに行政評価でものすごく低い評価を受けるギャップをどうしたらよいか。
- 委員：職員の人たちや公民館をバックアップして市民の方たちにどうやって知らせていくか。公民館主催事業の意義、市民企画事業の意義を伝えていきたい。
- 委員：公民館は学びの循環の中心。中学生にとって児童館もあるが、公民館は大人も多くいる中での居場所。学びの循環が大事。大人の方々から学び、大人になって今度は年下の人に伝えていく。
- 委員：似たような人が出てくるのではなく、新しい人が参加して、間口が広いのが公民館。どう次につなげていくか。
- 委員：地域の防災減災関係にも公民館が貢献していることをもっとはっきり伝えた方がよいのではないか。
- 委員：公民館の意義、果たしている役割をわかってもらい、市民会館の学習室があればいいというような情けない議論のままにしてほしくない。
- 委員：公民館の存在価値を高めることをしていくべき。防災関連、子ども関連、高齢者関連に向けて人を育てていく、他課と連携していくなど。
- 委員：カルチャースクールではない、専門員の力と顔が見えるようになってくるとなおよい。民生委員の会合へ、とても勉強になる公民館主催講座の宣伝に専門員が来てくれることもあり、公民館の人が来てくれていると認知されつつあるのでいいことだと思う。
- 委員：主催講座からサークル化しやすいものと、しづらいものもある。役に立つ活動になっていっているか。
- 委員：公民館は敷居が高いと思われる。谷戸まつりの取組みで、子供スタッフ、子供実行委員の模擬店企画から発展して、二中に貢献部ができ、谷戸レンジャーと名付けて今でも活動を続けているのは大変評価できる。
- 委員：講座をことごとくサークル化していくことに弊害もある。陶芸窯のある芝久保公民館では陶芸サークルが10団体も生まれていて、芝久保公民館まつりは次の部屋へ行ってもまた次の部屋へいっても また次の部屋へ行っても陶芸作品の展示の部屋ばかりになっている。あえてサークル化でない方法論も探っていく必要もあるのではないか。
- 委員：西東京市公民館事業は他市町村から高い評価を得ている。企画者や予算的にも恵まれている。さらに高みを目指して行ってほしい。
- 委員：誰のために誰によってやっていくのか。社会状況の変化もある。
- 委員：公民館の存在意義の一つは、防災における住民自治、防災減災につながる人を育てていくこと。
- 委員：ギャップがどうして生まれてくるのか。敷居が高いと思われる。
- 委員：市報は読まれるのに、公民館だよりは読まれない。市報に載らないと知られない、公民館だよりにだけ載っているから知られない。
- 委員：公民館でなんなんだろうと反省の時期なんじゃないか、行き詰まりの時期なんじゃないか。
- 委員：9/3（土）に保谷駅前公民館でジョイントコンサートを開催するが、隣のサークルとは希薄。もっと仲良くできていいはずなのに。外部とのつながりがない。もっと外に出ていかなければならない。
- 委員：社会教育課の講師情報との連携も深める。

② 事業計画書・事業報告書について

平成28年度公民館主催事業計画書（6件）、平成27年度公民館主催事業報告書（4件）

平成28年度公民館主催事業報告書（3件）

（事業計画書）

【柳沢】

- ・みんなで考えよう！わたしたちの未来 いきいき超高齢社会 チャレンジ講座
- ・女性講座 私からはじまる しなやかライフ

【芝久保】

- ・女性講座 子育てMyスタイル ～子どもと毎日を楽しむために～
- ・文学芸術講座 はじめての茶道講座

【谷戸】

- ・谷戸公民館利用者懇談会 地域防災講座「熊本支援報告から地域・家庭防災を学ぶ」
- ・乳幼児をもつ母親のための講座 「絆を強くするコミュニケーション」

(報告書)

【柳沢】

- ・現代社会を考える講座 暮らしの場で考え、語る“仕事・職場・会社”
- ・地域防災講座1 突然の災害、みんなで助けあうために～避難所の運営
- ・地域防災講座2 突然の災害に備える～ひとり暮らしのあなたへ
- ・編集講座 まちを切りとる編集講座・タウン誌をつくろう

委員：今回の公民館だよりの夏休み子ども企画講座の案内がまとまって並べて掲載してあり見やすかった。同様に防災講座もまとめて並べて掲載されると見やすくいいのかも。

- ・利用者懇談会

【ひばりが丘】

- ・教養講座Ⅰ 子どもたちをネットトラブルから守るために

【保谷駅前】

- ・0歳からのコンサート「絵本とうたとギターの出会い」

委員：男性参加者5人は若い父親たちですか？

事務局：確認して次回に回答します。

議題4 協議・確認事項

事務局：全国公民館大会・関東甲信越静ブロック（神奈川大会）大会分科会参加者は、当日6:45柳沢公民館集合7:00出発 分科会12:00終了 昼食休憩 13:00現地出発 柳沢公民館到着解散

事務局：平成29年度事業方針について2月には具体的に決める。その前に、今年度の事業計画では、6館の特色を出すため館ごとに主催講座の対象を限定して分担させたことについての是非やご意見を次回以降にうかがいたい。

議題5 事務連絡及び情報交換

委員：7月30日（土）13:30-16:30 ルピナスまつり 地域の課題を考える

次回の日程について

平成28年度第5回定例会

8月24日（水）18時30分～

於：柳沢公民館 第1会議室